掲載日:2000年10月10日，面名:M25X，記事ID:K20001010M25X070　(C)河北新報社

雨に泣いても ハッピーマンデー

体育の日

県内は九日、ほぼ全域で雨降り。各地で予定されていた運動会などの屋外イベントは、軒並み中止となった。改正国民祝日法（ハッピーマンデー法）の施行に伴い、今年初めて十月の第二月曜日（九日）になった「体育の日」が、ぐずついた空模様に水を差された格好だ。

商店街はにぎわう

仙台

体育の日に合わせて、スポーツ施設を無料で市民に開放した宮城広瀬総合運動場（仙台市青葉区）。場内にあるプールや卓球コーナーなど、屋内施設こそにぎわったものの、テニスコートやグラウンドは降りしきる雨で終日、ひっそりと静まり返っていた。

一方、遠出をあきらめ家族連れでにぎわったのが、仙台市中心部の商店街。今月六日に改装オープンしたばかりのJR仙台駅ビル「エスパル」には、午前十時の開店と同時に買い物客がどっと繰り出し、バーゲン品や秋冬物の衣料などを品定めする若者たちの熱気であふれ返っていた。

晴れが多いとされる体育の日だが、ハッピーマンデー法の初年度は雨。人出は屋内に軍配が上がった＝仙台市青葉区の「エスパル」

体育館を駆け回る

角田

スポーツをゲーム感覚で楽しむ「スポーツフェスティバルinかくだ」が九日、角田市総合体育館で開かれ、多くの家族連れが汗を流した。

角田市体育協会や市教委の主催。小学生ら三百人以上が参加した。

子供たちは、ボールの的当てゲームに順番に参加し、会場の中をはしゃぎ回っていた。

グライダー滑空場の整備構想を打ち上げている市商工会青年部の協力で、紙飛行機飛ばしも行われた。

スポーツフェスティバルinかくだ＝角田市で開かれたスポーツフェスティバル